

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 豊 資 会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県古賀市花見南一丁目2番15号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載
すること。

(3) 設立認可年月日 平成 9年 2月 28日

(4) 設立登記年月日 平成 9年 3月 14日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」
以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療
法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載する
こと。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	加野病院	福岡県糟屋郡新宮町中央駅前一丁目2番1号	一般病床 30床
診療所	加野クリニック	福岡県古賀市花見南一丁目2番15号	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションやまびこ	福岡県古賀市花見南一丁目2番15号	
グループホーム杏	福岡県宗像市田野1370番地2	
小規模多機能型居宅介護杏	福岡県宗像市田野1370番地2	
ハイマート杏介護予防拠点	福岡県宗像市田野1370番地2	
高齢者専用賃貸住宅 ルーエハイム安心	福岡県古賀市花見南二丁目11番1号	
ハイマート橘	福岡県糟屋郡新宮町中央駅前一丁目2番1号	
デイサービス新宮中央	福岡県糟屋郡新宮町中央駅前一丁目2番1号	
加野ヘルスケアセンター	福岡県古賀市花見南一丁目2番15号	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 5 月 24 日 令和2年度決算の決定

令和 4 年 3 月 18 日 令和4年度予算等

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 豊資会
所在地 福岡県古賀市花見南一丁目2番15号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,917,882 千円
2. 負 債 額	2,249,528 千円
3. 純 資 産 額	△ 331,646 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	519,166
B 固 定 資 産	1,398,716
C 資 産 合 計 (A + B)	1,917,882
D 負 債 合 計	2,249,528
E 純 資 産 (C - D)	△ 331,646

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-1

法人名 医療法人 豊資会

※医療法人整理番号

所在地 福岡県古賀市花見南一丁目2番15号

貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	519,166	I 流 動 負 債	406,888
現金及び預金	178,246	支払手形	
事業未収金	299,252	買掛金	39,254
有価証券		短期借入金	280,782
たな卸資産	15,177	未払金	63,926
前渡金		未払費用	
前払費用	6,845	未払法人税等	543
繰延税金資産		未払消費税等	4,269
その他の流動資産	19,646	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	1,398,716	前受金	
1 有形固定資産	1,235,864	預り金	6,550
建物	1,093,363	前受収益	11,564
構築物	16,039	引当金	
医療用器械備品	67,973	その他の流動負債	
その他の器械備品	15,348	II 固 定 負 債	1,842,640
車両及び船舶		医療機関債	
土地	39,240	長期借入金	1,763,814
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	3,901	引当金	
2 無形固定資産	81,731	その他の固定負債	78,826
借地権	2,100	負債合計	2,249,528
ソフトウェア	60,901	純資産の部	
その他の無形固定資産	18,730	科 目	金 額
3 その他の資産	81,121	I 出 資 金	16,200
有価証券		II 利 益 余 剰 金	△ 347,846
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		積立金	
その他長期貸付金		繰越利益余剰金	△ 347,846
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	81,121	純資産合計	△ 331,646
資産合計	1,917,882	負債・純資産合計	1,917,882

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 豊資会

※医療法人整理番号

所在地 福岡県古賀市花見南一丁目2番15号

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	1,578,899
2 事業費用	
(1)事業費	1,443,875
(2)本部費	1,443,875
本来業務事業利益	135,024
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	496,795
2 事業費用	562,191
附帯業務事業損失	65,396
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
収益業務事業利益	
事業利益	69,628
II 事業外収益	
受取利息	5
その他の事業外収益	34,537
III 事業外費用	
支払利息	23,452
その他の事業外費用	2,157
経常利益	78,561
IV 特別利益	
固定資産売却益	
その他の特別利益	13,789
V 特別損失	
固定資産売却損	1,238
その他の特別損失	1,238
税引前当期純利益	91,112
法人税・住民税及び事業税	543
法人税等調整額	543
当期純利益	90,569

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 豊實会
所在地 福岡県古賀市花見南一丁目2番5号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 豊 資 会
理事長 加野 資典 殿

私（注1）は、医療法人 豊 資 会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月 24 日

医療法人 豊 資 会
監事

栗本正弘

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。